

3. 調査結果

(1) 自動車交通騒音

調査結果を表3-1に示した。また、時刻別の調査結果を資料編に収録した。

等価騒音レベル (Leq) の調査結果は、No.1地点 (国道5号) が昼間67dB、夜間58dB、No.2地点 (国道276号) が昼間62dB、夜間56dBであった。

表3-1 自動車交通騒音調査結果

調査項目		No.1地点 国道5号		No.2地点 国道276号	
		昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)
等価騒音レベル (dB(A))		67	58	62	56
時間率騒音 レベル (dB(A))	90% ^{レゾ} 上端値 (L5)	72	62	68	58
	中央値 (L50)	63	49	54	49
	90% ^{レゾ} 下端値 (L95)	49	45	46	41

注) 表中の数値は、各基準時間帯ごとの平均値である。

(2) 自動車交通量

調査結果を表3-2に示した。また、時刻別の調査結果を資料編に収録した。

No.1地点 (国道5号) の交通量 (10分間) は、大型車I、大型車II、小型車、二輪車がそれぞれ昼間で5、5、122、1台、夜間で1、1、12、1台であった。

なお、大型車混入率は昼間が7.2%、夜間が6.1%であった。

No.2地点 (国道276号) の交通量 (10分間) は、大型車I、大型車II、小型車、二輪車がそれぞれ昼間で3、2、45、1台、夜間で1、1、3、0台であった。

なお、大型車混入率は昼間が11.0%、夜間が21.9%であった。

表3-2 自動車交通量調査結果

調査項目		No.1地点 国道5号		No.2地点 国道276号	
		昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)
交通量 (台/10分間)	大型車I	5	1	3	1
	大型車II	5	1	2	1
	小型車	122	12	45	3
	二輪車	1	1	1	0
大型車混入率 (%)		7.2	6.1	11.0	21.9

注) 表中の数値は、各基準時間帯ごとの平均値で、上下車線の合計である。

(3) 自動車走行速度

調査結果を表3-3に示した。また、時刻別の調査結果を資料編に収録した。

No.1地点(国道5号)の自動車走行速度は、昼間で時速54.3km、夜間で時速55.9km、No.2地点(国道276号)の自動車走行速度は、昼間で時速48.8km、夜間で時速51.7kmであり、昼間・夜間ともNo.1地点の走行速度が速い結果となっている。

表3-3 自動車走行速度調査結果

調査項目	No.1地点 国道5号		No.2地点 国道276号	
	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)
自動車走行速度(km/h)	54.3	55.9	48.8	51.7

注) 表中の数値は、各基準時間帯ごとの上下車線の平均値である。

4. 環境基準及び要請限度との比較

本調査対象の地点は、環境基準では「幹線交通を担う道路に近接する空間」、騒音規制法に基づく自動車騒音の限度では「幹線交通を担う道路に近接する区域」に該当する。

本調査地点において適用される環境基準、自動車騒音の限度（要請限度）及び騒音調査結果（等価騒音レベル）を表4-1に示した。

調査結果を環境基準及び自動車騒音の限度と比較した場合、両地点の昼間、夜間の調査結果ともに全て環境基準を満足し、自動車騒音の限度値を下回るものであった。

表4-1 環境基準、自動車騒音の限度及び自動車交通騒音調査結果

単位：dB(A)

項 目		昼 間	夜 間
環境基準		70以下	65以下
自動車騒音の限度（要請限度）		75	70
騒音調査結果	No.1地点 国道5号	67	58
	No.2地点 国道276号	62	56

注1) 環境基準および自動車騒音の限度は等価騒音レベルに対するものである。

注2) 環境基準は「幹線交通を担う道路に近接する空間」の基準値を示した。

注3) 自動車騒音の限度は「幹線交通を担う道路に近接する区域」の限度値を示した。